



こんにちは!!
市長です
「桜」

Vol.66

新しい年度がスタートしました。進学や就職、職場の異動など、慣れない環境の中で頑張っている人も多いと思います。

市役所にも、新採用の職員21人が入職しました。辞令交付式で、「浜川市は大きな家です。市民一人一人

を家族と違って、優しく接してください」と話しました。志を忘れず、市の発展のために頑張ってもらいたいと思います。

今年是全国的に花の開花が早く、年度初めの4月3日には市役所の桜も満開になりました。

気候の変化などを身近なもので把握するため、気象庁で「生物季節観測」というものを行っています。簡単にいうと、梅や桜の開花、アブラゼミの初鳴き、ツバメの初見など、季節を象徴する植物や虫などを全国統一の基準で観測するものです。これによると、2020年代に入り、ソメイヨシノの開花日は、50年前から比べて、平均で8日も早まっています。

地球温暖化の影響は、春の象徴の桜の開花など、目に見えるところに現れています。今こそ、ごみ削減や公共交通の活用など、脱炭素に向けたライフスタイルへの切り替えが必要です。一人一人ができることから実践し、持続可能で豊かな暮らしの実現を目指していきましょう。



▶白井宿の八重桜並木の前で